



ID:KABA (半角大文字)

PW:2019 (半角数字)

どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！

くらしの相談担当者レポート

No.62

田原市議会議員

平松あきのり

発行日：令和8年1月28日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：飯田 智士
編集者：平松 昭徳
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

新たな年がスタートしました。みなさまにおかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。
また、日頃からの様々な活動に対して、ご理解、ご協力をいただき重ねてお礼申し上げます。今回のレポートは議会出の活動やくらしの相談活動、田原市のトピックス等についてご報告申し上げます。

1. 第4回定例会（12月議会）

田原市の令和8年度予算編成の基本方針が示された！

○本市の財政

- 〔歳入〕**・・・法人市民税は、製造業を中心に米国による一連の関税措置等の影響などにより、予算の税源は非常に厳しくなることが見込まれている。
- 〔歳出〕**・・・今後数年にわたり大型事業に取り組むほか、社会保障関連経費、デジタル化に向けた情報システム関連経費、公共施設の長寿命化やインフラの強靱化費用に加え、物価上昇や賃金上昇に伴い事業費が増大している。

《基本方針》

- 総合計画及び田園都市国家構想総合戦略の着実な実施
- 社会情勢の変化に対応するための取組
- 公共施設・インフラにおける適正管理の推進
- 持続可能な行財政基盤の確立

《重点施策》

- 住み続けたいまちづくり**
 - ・人口減少に適応した活力あるまち
- 住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり**
 - ・地域ブランド力を高めた魅力あふれるまち
- 未来につながるまちづくり**
 - ・誰もが暮らしやすい持続可能なまち

2. 議会活動

○可決した議案

芦ヶ池農業公園リニューアルPF | 事業契約！

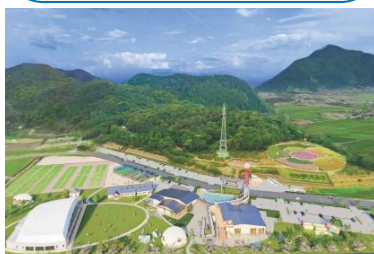
・開園から31年が経過し老朽化が進んできたためPF | 事業（施設の維持管理・運営等を市直営から民間に任せる）として、今回事業者が決定し、議会の承認を得るため議案を上程した。

事業者：たはらアグリパークマネジメント(株)

契約金額：約40億9,000万円

運営期間：約19年間

・目的としては、「農業をテーマに新しい価値の創造」を体感し共有できる公園として、質の高いサービスを提供する施設を目指す。



ほうべの森キャンプ場テント使用料改定！

・野営場のテント1張り当たりの面積と使用料を下記のように改定する。

- 1張り面積：16㎡ → 20㎡
- 使用料（上限）：2,030円 → 3,000円



3. 暮らしの相談対応事例

① 自転車通路の路面整備！

対応前

対応後

場所：田原市緑が浜3号
課題：歩道や自転車通路がないため、防風林の間を通路として使用しており、雨の日にぬかるんでいて危険！

対応：上記、黄枠部分を舗装し通行路とする。（利用者が少ないため、市ではなく会社が対応することに決定）



② 臨海幹線道路の環境整備！

山口たけし県議が公安委員会や東三河港務所に依頼し実現！

場所：県道2号（豊橋渥美線）

課題：道路両側の雑草や道路のセンターライン、ゼブラゾーン、横断歩道等のラインがほとんど消えており危険である。

対応：横断歩道は公安委員会、センターラインや雑草は道路管理者の愛知県（東三河港務所）であるため私たちと同じトヨタ労組出身の山口たけし県議に対応を依頼→県議が関係部署に課題を説明し対応を依頼→対策実施！

[センターライン]

[ゼブラゾーンライン]

[横断歩道]

[道路横雑草&センターライン]

対応前



対応後



4. トピックス

2025 田原市 10大ニュースより「田原のここが凄い」内容を抜粋！

●令和5年農業産出額 全国2位！

・田原市の農業産出額：891億円

5年連続全国2位！

*全国1位：宮崎県都城市 981億円



●バイオマス発電所4事業所稼働！

・令和7年田原市の臨海工業地帯にバイオマス発電所4ヶ所が稼働開始！

・**総発電量：287MW（62万世帯分）**



●ふるさと納税目標 10億円突破！

・**前年の約60%増！**

・寄付金の増加理由は、取り扱いサイトの増、返礼品の充実、リピーター増等！

田原市公式ふるさと納税直営サイト

さとふる 楽天ふるさと納税

ふるさとチョイス 愛知県田原市
ふるさと納税直営サイト お礼の品一覧ページはこちら

YAHOO! JAPAN ふるさと納税

ふるさと納税 amazon

ふるさと納税なら ふるなび Webで集々！
詳しくはこちら